

当院に入院された患者様およびご家族の方へ

— 認定看護師主体 Rapid Response Team (RRT) の活動に関する

調査研究へのご協力をお願い —

研究機関名およびその長の氏名：岡山協立病院 病院長 角南 和治

研究責任者：岡山協立病院 HCU 村上 望

1) 研究の背景および目的

患者様の病状悪化や急変への迅速な対応は、医療安全の観点から重要な課題です。当院では従来、主治医を中心としたドクターコール体制で急変対応を行ってきましたが、初期判断の迷いや医師への負担集中などの課題がありました。

そこで当院では、集中ケア認定看護師および呼吸器疾患看護認定看護師を中心とした認定看護師主体 Rapid Response Team (RRT) 体制を構築し、患者様の状態変化を早期に把握し対応する取り組みを開始しました。

本研究では、認定看護師主体 RRT 導入後の活動状況を調査し、患者様の重症化予防および医療安全体制への効果を明らかにすることを目的としています。

2) 研究対象者

2023年4月から2025年12月までの期間に当院へ入院された患者様のうち、RRTが発動された症例および急変対応に関連する診療記録を対象とします。

3) 研究方法

診療録（カルテ）や院内記録に記載されている情報を用いて、RRTの発動件数や急変対応に関するデータを集計し分析します。

研究に使用する情報からは、氏名や患者IDなど個人を特定できる情報は削除し、匿名化した状態で取り扱います。

また個人情報外部へ漏洩しないよう、プライバシー保護に十分配慮して研究を行います。

4) 使用した情報

- ・年齢
- ・性別
- ・入院診療科
- ・RRT発動の有無および対応内容
- ・急変対応に関する院内記録
- ・転棟の有無（HCU等）

※氏名など個人を特定できる情報は使用しません。

5) 使用した資料の保存

本研究で使用したデータは、個人が特定されない形で電子データとして保存します。研究終了後5年間、パスワードで管理されたコンピューター内で厳重に保管し、その後適切に廃棄します。

6) 研究資金と利益相反

本研究に関して特定の企業等からの資金提供はありません。
また研究責任者および研究関係者に、開示すべき利益相反関係はありません。

7) 研究計画書および個人情報の開示

この研究について、研究計画の内容をお知りになりたい場合は、個人情報の保護および研究の独創性の確保に支障がない範囲で資料を閲覧することができます。

また、この研究における個人情報の開示は、患者様ご本人の希望がある場合に限り対応いたします。本研究の結果は、個人が特定されない形で学会や論文等で発表する場合があります。この研究において、ご自身の情報が使用されることを望まれない場合には、下記の連絡先までお申し出ください。お申し出いただいた場合は研究対象から除外いたします。

なお、すでに研究結果が発表されている場合には、個人が特定できない形でのデータについて削除できない場合がありますのでご了承ください。

また、この研究への参加を拒否された場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山協立病院 HCU

氏名： 村上 望

電話：086-272-2121（代表 平日9時～17時）